

取組内容

第4次行財政改革大綱		第4次行財政改革実施計画【前期】
重点項目	推進項目	実施項目
1 効果的かつ効率的な行政運営の確立	(1) 事務事業の見直し	1 行政評価システムの導入 2 事務事業の民間委託 3 業務委託の見直し 4 指定管理者制度の検討 5 環境に配慮した業務の推進 6 庁内LANの有効活用の推進 7 文書管理システムの活用 8 電算システムの適正化 9 統合型地図情報(GIS)システムの検討 10 例規の電子化の推進 11 事務処理マニュアルの作成 12 事務事業の整理合理化 13 広報紙の検討 14 敬老会事業の見直し 15 敬老祝金支給事業の見直し 16 小学校の統廃合の検討 17 子育て支援事業の見直し
	(2) 組織機構の見直し	1 組織の再編と体制づくり 2 危機管理体制の確立 3 職員応援体制の整備 4 プロジェクトチームの対応 5 各種団体の見直し
	(3) 人事管理の見直し	1 定員管理の適正化 2 職員給与の適正化 3 特殊勤務手当の見直し 4 時間外勤務手当の縮減 5 給与等状況の公表 6 職員の能力及び資質の向上 7 職員学習会等の開催 8 職員提案制度の導入 9 職員の町内会担当制 10 人事評価制度の検討
	(4) 町民サービスの向上	1 庁舎における町民サービス環境の整備 2 各種手続きの簡素化 3 総合窓口の設置 4 自動交付機の普及促進 5 窓口利用機会の拡大の検討 6 町民満足度の向上 7 電子申請・届出の推進 8 公共施設予約システムの導入
2 健全な財政運営の確立	(1) 経費の節減と合理化	1 特別会計繰出金の適正化 2 地方公営企業の経営健全化 3 補助金等の見直し 4 事務経費の更なる節減 5 文書発送の電子化
	(2) 自主財源の確保	1 町税等の徴収率の向上 2 受益者負担の適正化 3 町有財産の効率的活用 4 公の施設の管理経費の縮減 5 企業広告の導入
	(3) 財政運営の効率化	1 財政計画の策定 2 予算編成手法の見直し 3 効果的な財源配分
	(4) 公共工事のコスト縮減	1 コスト縮減対策の推進 2 入札及び契約の透明性確保
3 開かれた行政と協働のまちづくり	(1) 情報の公開と共有化の推進	1 情報の積極的な公開 2 町ホームページの充実 3 情報公開コーナーの設置 4 町長交際費の公開 5 出前講座の開催
	(2) 町民参加システムの確立	1 協働のまちづくり推進基本計画の策定 2 協働推進体制の確立 3 パブリックコメント制度の導入 4 各種審議会等の見直し 5 町民と町長のまちづくりトークの開催 6 町民アンケートシステムの構築 7 町内会等自主活動の活性化 8 住民自治組織による地域づくり 9 自主防災組織の設置

『第4次国見町行財政改革大綱』・『第4次国見町行財政改革実施計画【前期】』の詳細については、町ホームページをご覧ください。総務課行財政改革推進班までお問い合わせください。

町ではこのたび、効率的な行財政運営の実現に向けて、行財政改革推進委員会からいただいた答申内容を十分踏まえるとともに、その他パブリックコメントやまちづくり懇談会での意見を参考にした上で、「第4次国見町行財政改革大綱」及び「第4次国見町行財政改革実施計画【前期】」をこの度策定いたしました。

今後、この大綱及び実施計画に沿って具体的かつ計画的に行財政改革を推進していきますが、めまぐるしい変革の時代の中にあって、新たな行財政システム確立とまちづくり推進のためには、従来からの慣例を打ち破る発想と挑戦する勇氣、強い意志、そして町民の皆様のご理解とご協力が何よりも大切です。

この新たな大綱及び実施計画のもとに、町民満足度の高い効率的な行財政運営に取り組んでまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。

計画期間

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
第4次国見町行財政改革大綱	平成18年度～平成27年度									
第4次国見町行財政改革実施計画【前期】	平成18年度～平成22年度									
第4次国見町行財政改革実施計画【後期】			※前期の実施状況を踏まえ、後期計画を策定			平成23年度～平成27年度				

推進体制及び進行管理

